



交換留学 帰国後レポート

交換留学で海外の協定校へ留学していた学生お二人から報告をいただきました。

生活環境学部生活文化学科 島内 和奏

梨花女子大学（韓国） 留学期間：2023/9/1～2023/12/21（留学時 3年生）

<梨花女子大学の手厚いサポートと勉強のできる環境>

梨花女子大学では、留学生の安心できる様々な制度がありました。メンター制度を始めとし、留学生向けのサークルやイベントなどたくさんの機会を設けてくださいました。韓国人だけでなく、いろいろな国の友達を作る機会があります。引っ込み思案な私でも、多くの良い友達に巡り会うことができました。

勉強のできる環境もとても充実しています。24時間体制の図書館や、至る所に自習室があり、どこに行っても多くの学生が勉強している姿に刺激をもらいました。試験期間には試験応援のキンパやマカロンがもらえ、テストにかかる情熱を感じました。

<交換留学を通しての学び>

「留学生」という立場は、留学先の国や社会の規範とは少し距離を置きつつも、手厚い支援を受けることのできる本当に貴重な時間でした。少数派である外国人になることも含め、授業だけではなく「留学生」という立場からの学びも得られました。今までと違う新しい環境に1から身を置くことで、新しい自分を知れたことも良かったです。

留学開始後すぐに、梨花女子大学の美しいキャンパスや手厚いサポート制度、幅広い授業の機会に魅了され、1学期留学であることがとても悔やまれました。しかし国籍や年齢、置かれた環境や事情が違う人と自分を比べても全く意味がないと、少しずつ考えを改めていきました。「卒業論文で

活かすために、この授業を通してこれくらい学びたい」や「景色のいい自習室で今日は〇時間勉強する」というように大なり小なり自分の目標と向き合いました。それでも時々周りと比べて落ち込んでしまいましたが、留学において（それ以外でも）それは本当に無意味だと学びました。これまでの大学生活以上に多種多様な学生が眩しくもあり、比べても意味のないほどの多様なあり方が大きな気づきでした。1年いたい気持ちは持ちつつも、その分1日を充実させると決め行動に表せたことで、達成感は得られたので結果私にとっては良かったのかもしれません。名残惜しくはありましたが、後悔のない留學生活でした。



Inside This Issue

- 交換留学帰国後レポート
 - ・梨花女子大学（韓国）
 - ・レスター大学（イギリス）
- CotoQueイベント・他センター主催イベントの実施報告
- リーハイ大学交流イベント報告
- センター及び国際課の活動

<レスター大学に決めた理由>

大学院でイギリスの移民史を勉強しており、移民のケーススタディとしてレスター市が最適だったからです。レスターには移民の方が多く、多様な人種の方が生活していました。その中でもイスラム系の方が多く、私の研究内容に合っていて彼らにインタビューをしたかったからです。

<大学の様子>

肌感として白人50%、東アジア10%、アジア30%、黒人10%くらいでした。留学生も多く、正規学生と交流できる機会もありました。

<授業の様子>

日本ではない発言の多さ、大教室で大人数の中でも堂々と発言できる学生の多さに圧倒されていました。教授たちは否定することなく、それも考えの一つであると受け入れている指導方法にも感銘を受けました。少人数の授業もあり、その時は積極的に発言を促されますが間違っても周りの学生が助けてくれることが多く楽しく授業を受けていました。

<他学生との交流>

イギリスのヒースロー空港に到着しバスでレスターに向かう際に同じグループになった学生と仲良くなりました。その次の日の歓迎パーティーで仲良くなった学生とその子と仲良かった学生の4人で仲良く生活していました。彼女たちとロンドンに旅行に行ったり、週一回はご飯を食べに行ったりしていました。私が日頃一緒にいた友人は、香港、アメリカ、ドイツの3人でした。イギリス人はいなかったため、イギリスで生活する上で辛いことや愚痴を言い合いながら助け合って生活をしていました。その際にアメリカではこうであるとか、ドイツではこうである、香港ではこう、などとイギリスだけでない国の現状も知ることができました。その中でも印象的だった事が海外からの日本の死刑制度への意見でした。香港の友人に「日本では『まだ』死刑制度があるけど～」と言われた時には驚きました。やはりEUへの加盟条件でもある死刑制度の廃止や、韓国では事実上死刑制度の廃止が行われている以上、国際基準では死刑制度は無くなるのかなと感じていました。留学をするということは何気ない日常から多様な国の意見や、基準に触れることがあり、それが楽しく、刺激の多い毎日でした。交友関係を広げれば、寮でイベントがあるのでそれに参加することでいくらかでも友人が見つかると思います。

<生活の様子>

海外での一人暮らしの大変さを経験しました。まず生活をしなければならぬため、初日にスーパーに行きました。やはり、現地で鶏がらスープの素なんてものは売っておらず馴染みがない食材で食事を考えることが大変でした。日本から調味料などは持参しましたが、そもそも日本に売っている食材がなく、アジアスーパーに行かないといけないなど食費に関して出費が高まりました。それでも美味しいものを食べて元気を保ちたい民族、日本人だと実感しました。好きな時に洗濯できない辛さも経験しました。まずコインランドリー制度だったため頻繁に行くと費用がかかるのでギリギリまで洗濯物を溜めていました。1回の洗濯機利用で600円、乾燥機1回で400円かかっていました。さらに、200人規模の寮の中で9台の洗濯機と9台の乾燥機を共有しているため空いている時間を狙うことが大変でした。洗濯機は空いていても、乾燥機が空いておらず30分待って誰か乾燥機を空けることを待っていました。留学終盤は、乾燥機が終わる時間に来ない人が悪いと思って勝手に洗濯物を出していました。

<全体を振り返っての感想>

大変な時期もありましたが友人に恵まれて助けられて生活できていました。彼女たちと別れる時は本当に寂しく、今でも時々連絡をとっています。いつかイギリスではなく他の大陸で会おうねと約束しています。レスター大学で一番やりたかったことであるインタビューも10人程度できて安心しました。大学の授業を一緒に受けていた学生に声をかけてその子から芋づる方式で参加者を集めることができたので、修士論文に十分組み込むことができました。ヨーロッパにも少し旅行してリフレッシュできました。社会人になってからは時間が作れなくて旅行ができないことも多いと思うので学生のうちに気負いすることなく旅行できいい経験になりました。



この国の、この大学で、こんな勉強がしたい！
具体的にイメージできてきたけど…これで悩んでいます…

留学相談フォームへ。 予約制です。



CotoQueイベント・他センター主催イベントの実施報告

新入留学生の歓迎会からはじまり、留学報告会、夏休み研修の説明会などのイベントの報告です。
参加者の感想も一部ご紹介します。

4/24(水) 新入留学生歓迎イベント「ゆるゲーム de 交流会」

新入留学生歓迎イベントとして「ゆるゲームde交流会」を開催しました。新入留学生9名、在学留学生10名、日本人学生17名、の36名が参加しました。交流会では、風船運びゲーム、新聞紙タワー対決、フリートークをしました。スタートから楽しそうな声と共に協力しながらゲームを楽しんでいました。終了後には連絡先を交換する様子も見受けられ、とてもいい歓迎イベントになりました。◆様々な国籍の方、そして外国に興味のある日本の学生とも交流できてとても有意義な時間でした。ゲームを通して自分のことや相手のことをよく知ることができ、これからの友好関係の初めの一步としてとても良い機会だったと思います。今後も積極的に参加していきたいです。◆とても楽しかったです！ボールで遊んだり新聞紙を積んだり声をかけながら親睦を深めることが出来ました！また参加したいです！



5/10(金) 夏休み海外短期研修説明会

夏休み海外短期研修説明会をS235教室で開催し、100名近くの学生が参加しました。

<2024年度夏休み短期研修>

・フィリピンセブ島語学研修・マレーシア食と文化研修・シンガポールインターンシップ・オーストラリア語学研修・ベトナムワークキャンプ

6/12(水) 海外留学説明会

奈良女子大学からの留学全般についての海外留学説明会をN101教室で開催し、60名以上の学生が参加しました。



5/15(水) おしえて！スウェーデン留学体験談

-スウェーデン宇宙物理研究所で3ヶ月間のインターンシップ-



前号(vol.74)でスウェーデンへの留学体験の記事を寄せてくれた勝山さんが、トビタテ！留学JAPANを利用した今回の留学について話してくれました。トビタテを申請する経緯から丁寧にわかりやすく説明していただき、参加者のみなさんも熱心に聞き入っている様子でした。◆説明や質問対応が丁寧で大変為になりました。資料として実際に応募した時の書類を拝見出来たことも嬉しかったです。ありがとうございました。◆トビタテのことがよくわかりました！

5/25(土) 留学生実地見学旅行「伊勢神宮」

留学生を対象とした日帰り旅行を実施しました。今回の行先は「伊勢神宮」で、奈良女子大学及び奈良教育大学の留学生40名と引率者2名の計42名が参加しました。バスの中では、伊勢神宮に関するクイズでさらに理解を深めました。◆この度は伊勢見学旅行に参加でき、とても楽しかったです。有名な伊勢神宮を参拝し、美味しい伊勢の料理を味わい、五十鈴川の美しさにも感動しました。これは私にとって忘れがたい素晴らしい思い出です。◆一人では行きにくい場所だったのでバスで行けて楽でした。2000年前の建物を今も見れるのがすごかったです。すごく楽しかったし、町も昔の日本見たくて綺麗でした。機会があったらまた行きたいです！◆伊勢神宮はほかの神宮とちょっと違う感じがあります。川もあるし、樹木も茂るから、景色がとても美しいです！そして、伊勢うどん、牛肉と焼き牡蠣はめっちゃ美味しかったです！もう一回行きたいです！先生たちも本当に優しいです！いろいろ準備しておいて誠にありがとうございます！



リーハイ大学交流イベント報告

リーハイ大学の研修プログラム「Lehigh in Japan」に参加している学生4名が、奈良女子大学を訪れました。滞在中に国際戦略センター主催のイベントにも参加していただき、奈良女子大学生と国際交流をはかりました。

6/17 English Open Talk



6/19 茶道教室



◆アメリカの大学生のお話を聞くことが出来、大変楽しかった ◆参加するまでは「英語が話せるかな」と不安に思っていたのですが、リーハイ大学の学生さんはとても親切で、日本語もとてもお上手だったので、楽しくお話できました。

6/21 浴かた体験 & Farewell party



2024年度 センター及び国際課の活動

- 7/10 CotoQueイベント いけばな教室
- 7/12・18・24 留学生が伝えるリアルな話-マレーシア編-
- 7/18 JSAF留学/ IELTS説明会
- 7/21-7/27 英語サマープログラム「MAHOROKA」
- 7/31-8/9 日本語サマープログラム「万葉」
- 8/5-8/14 Nara ISC研修 ベトナムワークキャンプ
- 8/11-8/24 Nara ISC研修 シンガポール研修
- 8/20-9/4 グローバル女性人材育成プログラム フィリピンセブ
- 8/26-9/1 Nara ISC研修 マレーシア研修
- 8/31-9/9 Nara ISC研修 オーストラリア研修
- 8/26-8/30 オンライン海外研修セブA

奈良国立大学機構 Nara Isc 国際戦略センター 奈良女子大学部会

NEWSLETTER Vol.75 2024年7月発行

〒630-8506 奈良市北魚屋東町 TEL: 0742-20-3736 Email: iec@cc.nara-wu.ac.jp